

主な内容

常任委員会の審査、
台湾花蓮市を視察 ②

会派の意見、
議会活動レポート
採択された請願への市の対応 ③

市政を問う
(一般質問) ④~⑦

提出議案と議決結果、
賛否が分かれた議案など ⑧



盛岡の魅力発信に向けて交流推進部を新設

玉山地域の防災行政無線子局更新を一部前倒し実施

市議会12月定例会が12月3日から12月20日までの18日間の会期で開かれ、元年度一般会計補正予算、盛岡市部等設置条例の一部改正、14施設の指定管理者の指定など市長提出議案31件が可決されました。また、私学助成の充実を求める意見書が議員発議案として提出され、可決されました。



交流人口増加に向けさらに盛岡の魅力を発信
(台湾花蓮市で行われた2019太平洋温泉花車フェスティバル)

可決された主な議案

内容

予算	内容
【議案第115号】 令和元年度盛岡市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ9077万円を追加し、総額をそれぞれ1129億2916万円とします。 ・家畜衛生対策事業 1039万円 (アジア地域で急速にアフリカ豚コレラが拡大していることから、同病ウイルスに感染した野生動物の農場敷地への侵入を防ぐため、養豚経営体が国の緊急支援事業を活用して行う防護柵や門扉の設置に必要な経費の一部を助成します。) ・防災施設整備事業 2675万円 (元年度から3年度までの3カ年計画により実施する防災行政無線整備事業について、2年度に予定していた子局の更新を一部前倒しで実施します。)
【議案第120号】 盛岡市部等設置条例の一部を改正する条例について	交流人口の増加に向けた施策などを推進するため、文化国際課、スポーツ推進課および観光課の3課体制とする交流推進部を新たに設置するとともに、観光業務の交流推進部への移管に伴い、商工観光部を商工労働部に改めます。
【議案第126号~第139号】 指定管理者の指定について	市の所有する14施設について、管理を行う指定管理者を指定します。